

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧（令和2年度繰越事業含む）

単位：円

| No. | 所管課   | 事業名                            | 事業の概要  | 総事業費       | 交付金充当経費    | 事業実施期間                 | 事業実施による効果  |
|-----|-------|--------------------------------|--|------------|------------|------------------------|--|
| 1   | 総務課   | 住民見守りシステム構築事業                  | 前年度の「愛と誇りに満ちた住民の安全・安心を守る「AI（愛）サイ（佐井）ボードネットワーク構築事業」で整備を行った全世帯配備のタブレット情報端末機を活用し、端末機にテレビ電話機能を付与するためのアプリ開発を行った。  | 8,206,000  | 8,206,000  | 令和3年8月<br>～<br>令和4年3月  | タブレット情報端末機にテレビ電話機能が付与されたことから、新型コロナウイルス感染時に自宅療養となった方の経過観察をはじめ、平時においても一人暮らし高齢者等の保健師による健康観察などによる見守り機能の充実や外出がしにくい環境下での高齢者等の孤独感を解消するため、Face to Faceによる住民間のコミュニティツールとして活用することができ、精神面での安心確保を強化することができた。 |
| 2   | 生涯学習課 | 公共的空間安全・安心確保事業（学校施設）           | 学校施設におけるトイレの洋式化及び手洗い場の自動水栓化などの衛生環境整備を行った。  | 9,284,381  | 9,284,000  | 令和3年12月<br>～<br>令和4年3月 | 村内小中学校2施設について、衛生環境設備の改修を行い、施設内における感染予防対策を講ずることができ、児童・生徒の学校生活を守り、安全で安心な公共的空間を確保することができた。  |
| 3   | 福祉健康課 | 公共的空間安全・安心確保事業（保育施設）           | 保育施設における手洗い場の自動水栓化などの衛生環境設備の改修を行った。  | 286,000    | 286,000    | 令和3年12月<br>～<br>令和4年3月 | 保育施設について、衛生環境設備の改修を行い、施設内における感染予防対策を講ずることができ、児童の保育生活を守り、安全で安心な公共的空間を確保することができた。  |
| 4   | 福祉健康課 | 公共的空間安全・安心確保事業（福祉施設）           | 高齢者福祉施設における手洗い場の自動水栓化などの衛生環境設備の改修を行った。   | 330,000    | 330,000    | 令和3年12月<br>～<br>令和4年3月 | 高齢者福祉施設について、手洗い場の自動水栓化などの衛生環境設備の改修を行い、施設内における感染予防対策を講ずることができ、施設利用者の安全を守り、安全で安心な公共的空間を確保することができた。   |
| 5   | 産業建設課 | 公共的空間安全・安心確保事業（産業関連施設）         | 加工施設におけるトイレの水洗化及び手洗い場の自動水栓化などの衛生環境設備の改修や網戸設置による喚起対策を行った。   | 7,288,820  | 7,288,000  | 令和3年8月<br>～<br>令和4年3月  | 加工施設について、トイレの水洗化及び手洗い場の自動水栓化などの衛生環境設備の改修や網戸設置による喚起対策を行い、施設内における感染予防対策を講ずることができ、施設利用者の感染リスク低減が図られたほか、消費者へ安全で安心な空間で加工された商品を提供することができた。   |
| 6   | 福祉健康課 | 新型コロナウイルス感染症の早期検査で安心・安全な村づくり事業 | やむを得ず村関係者で県外からの移動を伴う帰省せざるを得ない人から村内への新型コロナウイルス感染の進入を防ぐため、希望する人にPCR検査キットを配布した。                                 | 2,860,060  | 2,860,000  | 令和3年4月<br>～<br>令和4年3月  | やむを得ず村関係者で県外からの移動を伴う帰省せざるを得ない人から、希望する人にPCR検査キットを配布したことにより、新型コロナウイルスの村内への感染をある程度防ぐことができ、村民への感染リスクを低減することができた。   |
| 7   | 総合戦略課 | プレミアム商品券発行事業                   | コロナ禍により村内での購買需要が低下し、売上げが減少している中で、村内小売事業者で使用できるプレミアム率20%の商品券を発行した。  | 6,400,000  | 6,400,000  | 令和3年4月<br>～<br>令和4年3月  | プレミアム率20%の商品券を発行し、村内での消費拡大と購買意欲を喚起させることができ、地域経済の維持活性化を図ることができた。  |
| 8   | 総合戦略課 | プレミアムさいいと券発行事業                 | コロナ禍により影響を受け入込観光客数が大幅に減少している中で、売上げが減少している飲食・食料品・土産販売店で利用できる「いと券（飲食券）」にプレミアム率50%を付して販売した。                     | 2,862,614  | 2,862,000  | 令和3年4月<br>～<br>令和3年11月 | プレミアム率50%のいと券（飲食券）を発行し、村内での消費拡大と地域経済の維持活性化を図ることができた。   |
| 9   | 総合戦略課 | 宿泊応援地域共通クーポン発行事業               | 国のGoToキャンペーンや県の宿泊キャンペーンと連動させ、村内の民宿・旅館に宿泊した者に滞在期間中に使用できる地域クーポンを発行した。  | 7,045,126  | 7,045,000  | 令和3年6月<br>～<br>令和4年3月  | 滞在期間中に使用できる地域クーポンを付与したことにより、宿泊者にお得感を与えることができ、宿泊者の増加につながったほか、村内小売事業者でクーポン券が使用されたことにより地域経済の維持活性化を図ることができた。   |
| 10  | 総合戦略課 | 新しい生活様式対応観光船運行支援事業             | 村内の重要な観光資源である「仏ヶ浦」への観光航路を維持・継続するため、コロナ禍において新しい生活様式に沿って3密対策（乗船人数の削減及び喚起・消毒対策）を講じて運航する事業者に対する事業継続のための奨励金を交付した。 | 8,700,000  | 8,700,000  | 令和3年4月<br>～<br>令和3年11月 | 村内で観光船運航業を営む2事業者に対して支援を行ったことにより、観光船事業を維持継続することができた。  |
| 合 計 |       |                                |  | 53,263,001 | 53,261,000 |                        |  |